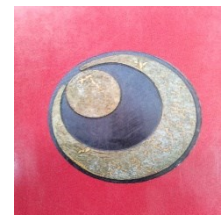


令和 4 年度 大学塾第 1 ステージ 開催案内

戦国時代の足立 武蔵千葉氏と中曽根城・瑞応寺

戦国時代の足立区周辺は、北条氏や岩付太田氏などの軍事境界にありました。現在の足立区付近には上杉氏・太田氏系の宮城氏と舎人氏、北条氏系の武蔵千葉氏の三氏が存在しました。

武蔵千葉氏は足立区淵江の中曽根城(足立区本木二丁目)を本拠としました。中曽根城の発掘調査報告と千葉氏の菩提寺・瑞応寺(足立区扇一丁目)と中曽根城址の現地学習で戦国時代の足立について学びます。



武蔵千葉氏定紋「月星」

| 回 | 月 日 | 講 義 内 容 | 講 師 |
|---|----------|--|--------------------------|
| 1 | 6 月 2 日 | 戦国時代の足立と武蔵千葉氏 | 佐藤 貴浩 氏 足立区地域文化課・学芸員 |
| 2 | 6 月 9 日 | 足立区唯一の城址・中曽根城発掘調査報告 | 柳沼 由可子 氏 足立区地域文化課・学芸員 |
| 3 | 6 月 16 日 | 武蔵千葉氏と瑞応寺の夕顔観音 現地学習:瑞応寺・吉祥院・中曽根神社(城址) | 中島 剣山 氏 真言宗豊山派瑞応寺住職 |

毎回 木曜日 全3回 午後2時～4時

生誕 130 年 芥川龍之介の 作家人生と家庭生活

明治 25 年(1892 年)生まれの芥川龍之介は今年、生誕 130 年を迎えました。一高・帝大の同期に菊池寛・久米正雄らがおり、大正 4 年(1915 年)「羅生門」を発表しました。

以来短編を中心に数々の名作を残しましたが、昭和 2 年(1927 年)に自殺をしました。享年 35 歳。弔辞は菊池寛。芥川は作家人生のほとんどを北区・田端で過ごし、多くの文士・芸術家と交流をしました。記念となる今年、芥川の人生と作品の魅力を探ります。



芥川龍之介

講 師 : 種井 丈 氏・木口 直子 氏

会 場 : 足立区生涯学習センター(学びピア 21 内) 5 階 研修室 4

第 1 回 (6/6) 芥川龍之介の生涯と作品

第 2 回 (6/20) 芥川龍之介の交友関係(漱石・菊池・犀星)

第 3 回 (6/27) 芥川龍之介の生活と家族 ～芥川龍之介旧居跡地の出土品の解説

毎回 月曜日 全3回 午後2時～4時

令和4年4月 月例会 報告(4月15日)

「懇親と情報交換会報告」

4月15日(金)は講座検討会議の後、月例会「3年度の活動の振り返りと次年度計画について」の予定でしたが、準備の不手際のため月例会ができませんでした。会議には新会員の女性3人の参加もありましたので、講座検討会議終了後「レストランさくら」にて懇親と情報交換会を行いました。

2年半近くコロナ禍のため予定した講座も中止や延期続きで、会員との交流や懇親会が全くできずでしたが、久しぶりのお茶会にて交流を深めました。

テーブル席4人ずつで間隔をあけてのお茶会でしたが、江川事務局長の音頭で乾杯し、新会員の銀山まり子さん、高須と志江さん、板部裕子さんのご紹介がありました。それぞれ数か月前より入会の手続きを取られておりましたが、会議や講座が開けず、なかなか皆さんとお会いできる機会もないまま時間が過ぎておりました。

新会員のみなさんは、近くの地域包括支援センターや障がい者の支援など様々な活動をされている活発な女性たちです。また、山登りの趣味をお持ちの方もいらして話が盛り上がりおりました。今後は「楽学の会」でも大きな力を発揮されることと期待しております。

コロナ禍のなかでは、口角泡を飛ばすような飲み会はまだまだできませんが、一同で顔を合わせられるようになったのは、とてもよかったと思っています。また女性会員がいろいろな事情で少なくなり心細い思いをしておりましたが、新会員が皆さん女性でまた少し華やかさを取り戻せるかと嬉しく思います。当日は13人の参加者でしたが、5人の女性参加で男性の方も喜んでおられるようにお見受け致しました。

最後は篠原代表に締めて頂き、令和4年度も引き続き、生き活きと活動していきましょうと散会しました。ありがとうございました。

(ボランティア活動推進部 林 令子)



令和4年4月事務局からの報告・連絡

「まん延防止等重点措置」が解除されました。

代表挨拶:報告及び提案

1月下旬に「まん延防止等重点措置」が発令され、2月、3月の活動が制限されましたが、3月21日に解除され3カ月振りの大学塾講座再開です。ご出席いただきありがとうございます。

「まん延防止等重点措置」が再三延長され、大学塾講座の中止・延期の対応に追われました。対応いただきました皆様にはお世話になりました。ありがとうございます。あだち区民大学塾講座は令和3年度に18講座が計画されていましたが講座中止が相次ぎ、結果は9講座の開催で終了しました。新年度がスタートします。今月は明日から開催される「日本経済入門 2022」と令和3年度として計画され、延期となった「鎌倉幕府」の2回目、3回目が開催されます。コロナの新規感染者が減少せず、気になります。感染対策を実施し無事に開催したいと思っております。運営スタッフの皆様よりよろしくお願いいたします。

令和3年4月から開始したメール受付は次第に多くなり、4月の日本経済入門はメール受付がハガキの受付より多くなっています(ハガキ15名、メール19名、計34名)

また、令和4年度講座より講師への謝礼アップを図るため受講料の改定を実施しました。

議 事

(1) 情報交換

・「オンライン会議」の講習会 → 会員の参加をお願いします。

(2) 月例会開催について

・4月15日(金):「令和3年度 活動の振り返り」と「次年度計画」について 3時～5時

(3) あだち区民大学塾(検討会議・企画会議・地域協働講座)

「鎌倉幕府」 跡部 蛸 講師 1/16.4/17.4/29,

1回目終了後、まん延防止等重点措置のため2回目、3回目延期

* 日程変更のため2・3回目参加できない方に受講料返金→5/10～5/13 於ワークルーム

「日本経済入門 2022」 柴田.寛.講師 4/2.9.30

「篤姫と和宮」 穂高.健一.講師 5/7.6/11.7/9

「中世古文書講座」 高梨.真行.講師 5/12.19.26

(4) 3年度事業報告、4年度事業計画の報告

各部長より報告

(5) 各部局・PTからの報告および提案

① 学習支援部 4/15、部会

② ボランティア活動推進部 4/8、部会 4/15 月例会、

③ 事務局 4/12、部会 4/4 ニュース発送

④ 広報グループ 新版ホームページ(3/1より試行開始)への移行についての説明

* ホームページ 3月より新 website へ移転 <https://gakugaku2.main.jp>

当面現行サイト残す(開催履歴、会の説明の閲覧のみ)、更新はしない。

楽学ニュース、メルマガ扱わない。

(6) その他

・「社会教育」4月号 ロッカーに保管

・令和4年 理事会 :4/22(金) 午後2時～

監査会 :4/25(月) 午後2時～

通常総会:5/23(月) 午後3時～ 研4

(代表理事 篠原英也)

次回運営委員会5月10日(火) 14:30から(研4)

◎講座名: 知られざる江戸城のインテリア

日 時: 6月5日(日) 午後2時~3時30分

対 象: 16歳以上の方

会 場: 5階 研修室1

受講料: 800円(一律、講座当日にお支払い)

定 員: 45名(事前申込先着順)

講 師: 小粥 祐子氏

(東京都公文書館専門員、博士(学術))

内 容: 謎につつまれている徳川幕府の城・江戸城本丸御殿。当時の図面や資料から、御殿のインテリアと、将軍たちの暮らしに迫ります。いざ、知られざる城内へ。

◎講座名: 1300年の歴史を甦らせた男西岡常一

日 時: 6月26日(日) 午後2時~3時30分

対 象: 16歳以上の方

会 場: 5階 研修室1

受講料: 800円(一律、講座初日にお支払い)

定 員: 55名(事前申込先着順)

講 師: 谷川 一雄氏(木組み博物館館長、学芸員一級建築士)

内 容: 日本最古の建造物である法隆寺や薬師寺の西塔の改修、再建を行った宮大工棟梁・西岡常一の人間模様をフォーカスし、1300年の歴史的建造物によせた執念、信念、木への想い、数多い名言、或いは再建時のエピソード等を通じ、日本の歴史的建築物の魅力を学びます。また、宮大工の鋸などの使用体験など行います。

お申込みは、電話(03-5813-3730)又は直接窓口インターネット「近所 de まなびナビ」で検索イベント・講座情報→講座予約システム

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため講座の中止、延期の場合もございます。予めご了承ください。

令和4年5月「通常総会」のご案内

5月23日(月) 午後3時~5時 研修室4
テーマ: 「令和4年 通常総会」開催
総会后「月例会」を行います

令和4年6月「月例会」のご案内

6月17日(金) 午後3時~5時 研修室3
テーマ: 「令和4年度生涯学習に関する施策」
足立区生涯学習支援課長: 西出 豊 氏
: 「生涯学習センター事業について」
生涯学習センター所長: 平野 昌暁 氏

* 皆様の積極的な参加をお待ちしています。

(ボランティア活動推進部)

- ◎ 運営委員会
5月10日(火) 午後2時半~4時 研修室4
- ◎ 総会・月例会
5月23日(月) 午後3時~5時 研修室4
- ◎ 学習支援部
5月23日(月) 午後1時~2時 ワークルーム
- ◎ ボランティア活動推進部
5月6日(金) 午後2時~4時 ワークルーム
- ◎ 事務局
5月11日(月) 午後2時~4時 ワークルーム
部会・ニュース発送
- ◎ 広報グループ
メール会議
- ◎ 大学塾講座検討会議
5月23日(月) 午後2時~3時 研修室4
- ◎ 大学塾講座企画会議
5月10日(火) 午後1時半~2時半 研修室4
- ◎ 生涯学習センター 休館日
5月9日(月)

★お問い合わせ&ご意見

- ◎ 「楽学の会」の運営に関するお問合せ
事務局 江川武男 電話: 090-3105-8140
E-Mail: takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp
- ◎ 「ホームページ」に関するお問合せ
<http://gakugaku.main.jp/>
広報 G 神戸 明 電話: 03-3606-0058
E-Mail: kambe.akira2@gmail.com

編集後記

「あだちの五色桜」植樹から10年目

荒川土手の五色桜も植樹から10年目を迎え今年も見ごたえのある立派な桜並木となりました。明治19年、熊谷堤(荒川堤)に植えられた桜はその種類や花色から五色桜の名で呼ばれ、荒川(隅田川)には花見客を乗せた乗り合い船がでるなど、多くの花見客で賑わいました。そして、明治45年、当時の東京市長尾崎行雄がアメリカ首都ワシントンに苗木を寄贈、ポトマック河畔に植えられ、毎年2千本の桜が一斉に開花、毎年「全米桜祭り」が、盛大に行われています。しかし、荒川土手の五色桜並木は、河川放水路の建設・環境の悪化、戦後の荒廃などで衰退していきました。昭和56年、ナンシー・レーガン大統領夫人から送られた桜(レーガン桜)が舎人公園に植樹され、里帰り桜として区内の公園や各所にも植えられました。平成23年、往時の荒川並木を復活させたいと願う区民の願いを基に、蕨大橋上流部より西新井橋上流部まで458本の桜が「ふるさとオーナー制度」により植樹されました。(既存の都市農業公園、堀の内地区、五色桜大橋地区を含めると4.9km 663本) (金子 記)

